

さらにみんなが輝く長二中に！

校長 大平 哲夫

前年度同様に『新型コロナウイルス感染症』の影響を受け続けた令和3年度が終わり、令和4年度がスタートしました。3年生、2年生の皆さん、進級おめでとうございます！

週明けの11日(月)には、1年生が入学し、創立50周年を迎える本年度の全校生徒数は、573名となり、本年度のクラス数は、各学年5クラス、1組は8クラスで、計23クラスとなります。

春の人事異動により、お別れとなった先生方もいますが、新たに本校に着任した先生方とともに、この長二中がさらに皆さん1人1人が輝ける素晴らしい学校となり、『長二中で学べて良かった』と思える学校になるよう、先生たちも努力していきますので、本年度もよろしくお願いします。

皆さんはそれぞれ、進級にあたり学習や友達関係、部活動や校内外での活動等々に『新たな目標や継続的な目標』を設定していることと思います。気候は温かくなり、春爛漫という感じですが、まだまだ新型コロナウイルスの感染状況が悪い方向に転じてしまう可能性もあり、いつまた、強い規制や制限が課されるかわからない状況だと感じています。

皆さんには、昨年度同様に『今やれること』を大切にしたいと考えています。国内の情勢次第では、いつまた『やりたくてもやれない状況』になってしまうかわかりません。『やりたいこと』や『やるべきこと』は、制限が緩和されている『今、その時』に実行していきましょう！

先生たちも皆さんとともにこの長二中でたくさん学び、皆さんが様々な活動に思い切って取り組んでいけるよう、努力と応援をしていきます。

皆さんに、嬉しい報告をしておきます。この春休み中にサッカー部が練習試合に出向いた相手校の先生(実は私の高校の先輩にあたります)から、「長二中のサッカー部員が年度末の大量の廃棄物の運搬を手伝ってくれた・・・しかも楽しそうにきびきびと作業を進めている爽やかな姿に感動と感謝の気持ちで『心がほんわか』した。」とお礼とお褒めの連絡がありました。

また先日、地域の方から「正門前で自転車がパンクして困っていたら、ラグビー部の生徒さんが声をかけてくれた上、数名で自転車を近所の自転車屋さんまで担いで運んでくれた。本当にありがたかった。」とのお礼の連絡もありました。

このような連絡を受けて、皆さんが個々にもっている心優しさや奉仕の精神を自然に出せていることが素晴らしいし、格好良いなあ・・・と感心すると同時に誇りに思います。

家でも、地域でも、学校でも『アカンこと』をすれば、叱られます。でも『エエこと』をすれば、認められるし、褒められます。皆さんの『エエところ』を今年度もいっぱい見られることに期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様、平素は本校の教育活動に多大なるご理解とご協力、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。長引く新型コロナウイルス感染症や他国での軍事侵攻等の社会情勢で、子どもたちにとってはまだまだ不安やストレスを感じる日々が続くと思われます。ご家庭や地域での温かいお声がけを引き続き、よろしくお願いいたします。

至らない点もあろうかとは存じますが、私たち教職員も一丸となり、創立50周年を迎えた本校教育活動の充実に取り組んでまいりますので、どうか変わらぬ温かいご支援をよろしくお願いいたします。